

2019年度 基礎研修Ⅱ 開催要項

●ねらい 社会福祉士として共通に必要な実践の基礎的知識や技術について学ぶ。

●到達点

- ①ソーシャルワーク理論や実践モデルを理解する。
- ②社会福祉士に共通する専門性について理解を深め、実践との関係を知る。
- ③相談援助の展開過程をふまえた実践と評価ができる。
- ④実践力を高めるための基礎的な援助技術を身につける。
- ⑤スーパービジョンについて理解する。

●受講対象者 基礎研修Ⅰを修了した者。

●受講及び修了条件

- ①すべての日程、科目を受講できること。
日程どおりに科目を受講しなければ、次の科目に進むことができません。
(基礎研修Ⅲを修了できません。)
- ②提示された課題(事前課題、修了レポート)を期日までに提出すること。
期日までに課題の提出ができなければ、課題は受け付けません。未提出の場合は、次の科目に進むことができません。
課題によっては、その内容を評価し、基準に満たない場合は、再提出を求めるものもあります。
(再提出は1回までであり、その際に基準を満たさない場合、修了できません。)
- ③遅刻、早退、欠席をしないこと。

●受講費 20,000円(日本社会福祉士会統一テキスト代が別途必要です)

●受講申込み・振込みについて

受講申込書・振込み確認書に必要事項をご記入の上、入金後、郵送またはFAXにてお申し込みください。入金確認後、受講決定通知書をお送りします。但し、ワークブックは、当日配布します。
今年度は、受講者が10名に満たない場合は開催いたしません。キャンセルの場合は、事務局へご相談ください。

●事務連絡(研修内容・課題等)について

基礎研修Ⅱに関する情報は、長崎県社会福祉士会ホームページにて、ご確認ください。必要に応じてメールまたは文書にてご連絡いたします。日程・会場や課題提示などの情報を含むものとなりますので、必ずご確認ください。(常時、確認できる携帯番号とアドレスを申込書に記載してください。)

●開催日に受講が出来ない場合について(九州・沖縄ブロック相互乗り入れ)

基礎研修Ⅲは、基礎研修Ⅰと同様、認定社会福祉士となる為の1つの単位として認証を受けており、日程通りに研修を受けていただく必要があります。科目によっては当該科目を受講しなければ、次の科目を受講できないこともあります。

つきましては、開催日に受講出来ない場合については救済措置として、九州・沖縄各県で開催される同研修に、県士会の枠を越えて研修を受講できる体制になりました。(1人3回迄)

他県で一部の科目を受講する際には、追加で受講費は徴収いたしません(※但し、事務手数料がかかる場合があります)。他県士会の研修日程等の情報については、後日提供させていただきます。日程によっては、本県開催のカリキュラムとの順番が合わず、受講できない場合がありますので、ご注意ください。

他県での受講をご希望の場合は、長崎県社会福祉士会事務局までご連絡ください。

●申込み・振込み締切日 2019年3月4日(月)